校長室から

ひがしなら通心

（Ｈ２９年度）　　茨木市立東奈良小学校　川上　隆　Ｎｏ．５５

平成３０年３月２３日（金）発行

今年度の終わりに

この一年、ひがしなら通心に載せてきた「あたりまえだけど、とても大切なこと」（ロン・クラーク　草思社）を振り返ってみましょう。

みなさんはどれだけできるようになりましたか？全部でルールは５０あります。これからも残りを紹介していきますが、それぞれの意味をしっかり理解して、常識として身につければ、きっと素敵な人になれますよ。

ルール１　大人の質問には、礼儀正しく答えよう
ルール２　相手の目を見て話そう
ルール３　誰かがすばらしいことをしたら、拍手しよう
ルール４　人の意見や考え方を尊重しよう
ルール５　勝っても自慢しない、負けても怒ったりしない
ルール６　だれかに質問されたら、お返しの質問をしよう
ルール７　口をふさいで、せきやくしゃみをしよう
ルール８　何かをもらったら、３秒以内にお礼を言おう
ルール９　もらったプレゼントに文句を言わない
ルール10　意外な親切でびっくりさせよう
ルール11　人の成績を言いふらさない
ルール12　授業中は、人が読んでいるところを目で追う
ルール13　質問には完全な文章で答えよう
ルール14　自分からごほうびをほしがってはいけない
ルール15　宿題（しゅくだい）はかならず提出しよう
ルール16　授業の準備をすばやくしよう
ルール17　整理整頓（せいりせいとん）しよう
ルール18　宿題に文句を言わない
ルール19　代わりの先生がきたときも礼儀正しくしよう
ルール20　授業中は許可なく席を立たない
ルール21　先生にあいさつしよう
ルール22　お客さまを歓迎（かんげい）しよう
ルール23　だれであれ、仲間（なかま）はずれにしない
ルール24　しかられている人のほうを見ない
ルール25　宿題がよくわからないときは質問しよう
ルール26　あとかたづけをしよう
ルール27　バスに乗ったら、おとなしく座っていよう
ルール28　人の名前をしっかりおぼえよう

信頼という名の貯金をしよう

「親友」から「真友」、そして「心友」へ

「信頼し合う」ことは、自分がされてうれしかったことを人にもしてあげて、自分がされて嫌だったことは人にはしないときに、初めてできあがるものなのです。このことを、こつこつと繰り返したとき、それは信頼という名の貯金をしたことになるのです。こうした貯金をためていくと、そこには親友という大事な財産ができます。

でも、これではもの足りません。親しい友だち（親友）よりも、もっともっと信頼の貯金をためていくと、真の友だち（真友）ができるのです。まことの友だちです。親しい人よりも本当の人と言えるかもしれませんね。さらに、できることなら、心を許しあえる友だち関係まで高めてほしいと思っています。親しく、真に、心が許し合える友だちーそれは心の友（心友）です。

信頼の貯金は、毎日、みなさんが小さな心遣いを友だちにしてあげるたびに貯まっていきます。信頼という名の貯金をして、「心友」にまで高めた友だちが一人でも多く増えたら、とても幸せですね。

ひ	とつにみんなでまとまろう！	あ	いさつができる子
が	くりょくと体力をのばそう！	い	っしょうけんめい勉強する子
し	っかりせいかつしよう！	う	んどうが好きな子
な	かよく友だちとすごそう！	え	がおでやさしい子
ら	んらん夢に向かう東奈良っ子！	お	そうじをがんばる子

（編集後記）１年間ご愛読いただき、ありがとうございました。次年度も発行を予定しております。今後もよろしくお願い申し上げます。